

理学院修士課程・博士課程新入生のための研究倫理講演会

総合研究大学院大学・名古屋大学

池内 了 名誉教授

「科学者って何だろうー求められる倫理規範」

2016年4月6日(水) 16:50-18:20

西5号館3階 レクチャーシアター

科学者は、自らの好奇心の赴くまま科学研究を自由に行なえるという、一種の特別な権利を社会から与えられ、研究を進めていくための経費も保証されている。

その理由は、社会が科学者に専門職としての独立した地位を与えており、逆に科学者はそのような社会の配慮に対して責任ある行動に従うという暗黙の契約をしているためである。

この責任には、倫理責任・説明責任・社会的責任の3つがあるが、科学の不正行為が度々報道されていることでもあり、本講演では、大学院生時代において身に付けておくべき倫理規範について論じる予定である。



【池内了先生プロフィール】

1944年 兵庫県姫路市生まれ。

京都大学理学部卒、理学博士。理論宇宙物理学者。京都大学、東京大学、国立天文台、名古屋大学、総合研究大学院大学などの教員を歴任。主な研究テーマは、宇宙の進化、銀河の形成・進化、星間物質の大局構造など。また、文筆活動も活発に展開されており、科学の啓蒙書や、科学エッセイ・科学時事に関する文章の新聞・雑誌への寄稿も多数。「科学の考え方・学び方」(岩波ジュニア新書)で、第13回(1997年度)講談社出版文化賞(科学部門)受賞。

問合せ先：理学院事務第1グループ rig.jim@jim.titech.ac.jp